

市民憲章改定案に対する提案について

平成28年10月31日

市民憲章改定案検討会議

市民憲章改定案に対する提案について

キ ー ワ ー ド	
前 文	<p>私たちは一人一人が 暮らす街木更津を愛し、より幸せに生きる街となるよう 市民一人一人が 以下の質問を自分に問いかけ、 日々の暮らしを通してその答えを見つけ 行動に移すことを誓います</p>
本 文	<p>1、私はこの街のどこが好きなのだろう？ 2、この街でより幸せに暮らすために、今日私が出来ることは何だろう？ 3、この街の自然をより美しくするために、私に何が出来るだろう？ 4、私は木更津をどんな街にしてゆきたいだろう？</p>
そ の 他	<p>市民憲章は見た感じどの市も似たようなものでしたので一意見として、面白いものがあったら良いかと思いこのような形を提案させていただきました。</p> <p>現在、コーチとしてコミュニケーションスキルをお伝えする仕事をしており、人の脳は、「投げかけられた質問に対しては必ず答えを探し続ける」という機能性があります。</p> <p>その時にすぐ答えが出なくても、人は問われたことに対して無意識でも、「自分にとっての答え」を探すそうです。</p> <p>市民憲章が、ただの憲章で終わることなく、市民の行動を促すようなものであること、そしてそれが、一人一人の市民がこの街で暮らす意義を見出せるようなものになればと思い、素案としました。</p>

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

キ ー ワ ー ド	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史と伝統、文化の継承 ・ 環境の変化への対応、順応 →生成発展 ・ 先人の努力に対する畏敬と未来への希望 ・ この地域の明るい可能性
前 文	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな自然にあふれたふるさと木更津 ・ 先人の残した歴史と伝統を継承しつつ、新たな歩みを進める ・ 限りない可能性を追求 ・ 生成発展
本 文	
そ の 他	

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

<p>キ ー ワ ー ド</p>	<p>木更津市が進めている「オーガニックなまちづくり」を子どもから大人まで幅広くわかりやすい言葉にして、木更津市民のみなさんが皆同じ方向に向かっていける言葉にする。</p> <p>木更津市は移住者も増えていることから、もともと木更津で暮らしてきた方はもちろん、移住されてきた方にとっても、ここが“ふるさと”と思ってもらえる、暮らしやすい木更津を本文で出していく。</p> <p>「オーガニックなまちづくり」の方向性「自立」「循環」「共生」の3つを子どもたちにもわかりやすい言葉にしていくことで、意識を高めることができる。</p>
<p>前 文</p>	<p>「オーガニックなまちづくり」</p> <p>わたしたちのまち木更津は、豊かな自然と共存しながら、地域の文化、人を大切にし、将来を担う子どもたちに自慢の“ふるさと”となるよう「自立」「循環」「共生」を目指します。</p>
<p>本 文</p>	<p>みんなが行動をおこせるまち</p> <p>自然とともにいきるまち</p> <p>自分らしく暮らせるまち</p>
<p>そ の 他</p>	

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

<p>キ ー ワ ー ド</p>	<p>わたしたちの木更津市は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉県 of 玄関口 ・ 日本一高い歩道橋 中の島大橋 ・ 恵まれた立地条件 ・ 恵まれた自然環境 ・ 恵まれた市民意識 ・ 恵まれた観光資源 ・ 恵まれた地域社会 <p>自然 海 山 歴史 伝統 教育 文化 安全 食 人情 健康 ボランティア(奉仕) 夢 希望 笑顔 家庭 幸せ 親切 健康 思いやり ひかり輝く未来 自立 循環 共生 創造のまち 健全なまち 生きやすいまち ふるさとの誇り 人の絆</p> <p>春は 桜 潮干狩り たけのこ 夏は 港まつり やっさいもっさい 簀立て 秋は 収穫 梨 栗 紅葉 冬は 温暖</p>
<p>前 文</p>	
<p>本 文</p>	
<p>そ の 他</p>	

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

キ ー ワ ー ド	<ul style="list-style-type: none"> ・めぐる（循環） ・自然環境保護 ・循環型社会による持続可能なまちづくり ・街のめぐり、活性化 ・主体性 ・幸せな家庭 ・豊かさ
前 文	<p>豊かな自然溢れる、あたたかな街木更津</p> <p>ここに市民憲章を定めます。</p>
本 文	<p>自然と人が めぐるまち 100年たっても めぐるまち</p> <p>め めのまえにあるたくさんの恵みにありがとう ぐ ぐるっとめぐらせ皆の力で良い方向へ変えていこう る るるるるる 自然も人も幸せに健やかになれるまち木更津</p>
そ の 他	<p>意識して簡単な言葉にしてみました。</p> <p>主体的にそして循環させる、感謝の気持ちや前向きさ、ちょっと耳に残る面白さをとり入れながら、シンプルにまとめてみました。</p>

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

<p>キ ー ワ ー ド</p>	<p>『もっと』『ずっと』『大好き木更津』をキーワードにオーガニックなまちづくりの目指す姿の3要素『自立』『循環』『共生』の視点で1キーワードに1要素を組み込む構成</p>
<p>前 文</p>	<p>わたしたちは、より自由で、より住みやすく、より理想のふるさとを目指すため市民憲章をつくります。</p>
<p>本 文</p>	<p>1 “もっと” みんなに伝えよう！このまちのみりよく・たいせつさ。 2 “ずっと” すきでいられるように、創ろう未来を我々で。 3 “大好き木更津” 住んでるみんなが言えるまち。</p> <p>解釈)</p> <p>1 『循環』をイメージ 街の魅力をみんなに伝えるには、都市部と里山がバランスよく発展している必要があります。</p> <p>2 『自立』をイメージ 市民が自らの考え行動することの意思を示します。</p> <p>3 『共生』をイメージ 住んでるみんなが、大好きといえるということは、多様なあり方や暮らし方を認めあう、自由に生きやすいまちであることを示します。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>市民憲章を前文、本文、説明文の3パート構成とすることにより本文をできるだけ簡単な文章として読みやすくすることを提案します。 又、説明文を付けることにより市民憲章をより意味の深いものできると思います。</p>

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

キ ー ワ ー ド	<p>1. 憲章に入れたいと思う考え このまちに住む人みんなが、このまちを作っているのは自分自身であるとの自負を持つこと。 一人一人の力や影響力は大きい。</p> <p>2. みんなが、ありのまま心地よく過ごせる様に、違いや多様性を受け入れ尊重する。</p> <p>キーワード 多様性</p>
前 文	
本 文	
そ の 他	

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

<p>キ ー ワ ー ド</p>	<p>みなと / みなとまち / きみさらづ / 里山 黒海 / 潮干狩り / やっさいもっさい / 寺町 干潟 / 日本武尊 / 共生 / 自立 / 調和 創造 / 関東一の大神輿</p>
<p>前 文</p>	
<p>本 文</p>	<p>①（自然、環境） みなとまち 木更津を愛し、里山里海を大切にし、自然との調和をめざします。</p> <p>②（歴史、文化） 木更津の歴史や文化を学び、未来へとひきついでいきます。</p> <p>③（人と人とのつながり） やっさいもっさいや人と人とのつながりを大事にし、手をとりあつて楽しく豊かなまちをつくれます。</p>
<p>そ の 他</p>	

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

キ ー ワ ー ド	<p>自立・循環・共生、主体的、オーガニック、 人と自然が調和した持続可能なまちづくり、 次世代につなぐ取組、未来に責任を持つ 都会・海外に近い里山・里海、地域資源 自らの手で未来を選択・創造します 尊重、支えあい・認めあい、相互信頼、自由 地域を愛す、木更津っ子、正々堂々、チャレンジ、バランス</p>
前 文	<p>私たちは、日本で一番都会・海外に近い里山・里海を維持し、歴史と伝統に恵まれた木更津市民です。 私たちは、人と自然が調和した持続可能なまちづくりを実現するためにこの憲章を守ります。</p>
本 文	<p>自立：自ら考え、主体的に行動します。 循環：豊かな地域資源を活かし、活性化を図ります。 共生：互いを尊重し、支えあい認めあいます。</p>
そ の 他	

*任意様式も可とします。

市民憲章改定案に対する提案について

キ ー ワ ー ド	市民一人一人が安心して住めるまちづくり
前 文	
本 文	
そ の 他	

*任意様式も可とします。